
YUIが悪と闘ったら 怪しい集団編 1 6

pokemomtyan

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

YUIが悪と闘ったら 怪しい集団編16

【コード】

N2596U

【作者名】

pokemomtayan

【あらすじ】

神崎昂は温家宝の恐ろしさを見る。

怪しい集団の影（前書き）

感想を書いてね。

怪しい集団の影

菅直人、神崎昂、向井理、葉加瀬太郎は怪しい集団に捕まり、シンデレラ城の最上階に連れて行かれて変態トークに花を咲かせていた時に、今回の大敵、温家宝が現れた。

温家宝（キシシ。このデイズニールランドを拠点に、日本を中国の植民地にしてアジア侵略の拠点にするぜ。）温家宝は中央の玉座に座りながら、笑って言った。

菅直人（ハハー！お・お・温家宝様の仰せのままにー叫！）菅は神崎から奪った、赤いパンティを握りしめながら深々と頭を下げた。
てか・土下座した。

向井理（コラー！長芋、何を国を売ってるんじゃ！このすつとことどつこい怒！）

神崎昂（そうだぞ！空き缶・お前は何をしているんだ！僕の水川さんのパンティを取るな！）神崎は怒りながら、菅から取り返そうとした。

菅（神崎！これは俺様の物だ。俺様の物は俺様の物・お前の物は俺様の物だ怒！）

神崎昂（どっかの某漫画の餓鬼大将みたいな事を言うな！返せよコラ怒！）2人はパンツを引っ張った。

岸谷五郎（コラ！水川のパンティは、共演者のワシの物じゃ！叫！）岸谷も引っ張り合った。

萩原聖人（関白殿下泣！頼みますから恥です。お止め下さりませ泣。）萩原は岸谷を引っ張った。

神崎昂（岸谷！お前は敵キャラだろ！）変態キャラを見せつつ、神崎は岸谷やローラ等が自分の存在を知らなくてほつとしていた。Eの組織は個人情報も秘密だし少しほつとした。

岸谷（黙れ！ワシは幼き頃より下着ドロボーには、この体がスケル、スケスケの実の能力を使っておったのじゃあ怒。ワシの所有物には

ならんパンティは今まで無かったワイ！)

菅直人(あ菅ぞ破けるぞ！あゝあ破いちゃった・・・泣。)

神崎昂(あゝ一番大胆な下着が・・・泣。)

岸谷(ワシの嫁にも着させようと思っておったのに・・・泣。)

は悲しんだ。

温家宝(お・お前等・・・怒。俺様を怒らせたのか！叫！) 温家宝はキレた。

菅(ハハ！温家宝様。申し訳ありません。原発の放射能の問題も全然解決せず、更に中国様同様に消費税を10%に上げたいのですが中々進まず、更には自然エネルギーの基本法案や第3次予算法案の話し合いも旨く行かず・・・申し訳ありません。だが！この菅直人が内閣に踏ん張り続け、何としても日本国民を全員、雇用&救済目的の法案を通し東北に全員移住させ、その他の領土は中国様に献上いたす次第でございます。何卒・・・ご容赦の程を叫！) 菅は土下座をした。

向井理(最低だ・・・呆。)

神崎昂(売国奴のアホに言っても仕方ないですよ・・・呆。)

葉加瀬太郎(ヨホホホホ。おやつに、コレステロールを下げるデカフェを持ってきて今飲んでますが本当に美味しいですね ヨホホホホホ。)

向井(そうだ・・・俺も柚子胡椒食べよう・・・うん！旨いな)

神崎昂(僕も違うパンティを頭に被ろう うん！この純白にウエーブを書いている水着スタイルのパンティも被り心地が良いな 因みにこの作品の作者の彼女が履いてると同じ柄だ) 各々が別行動をした。

温家宝(お前等・・・怒。誰も突っ込む奴がおらんのか！怒！俺様を怒らすな！血圧があがるわ怒！しかも、作者の個人情報暴露して・・・作者や作者の彼女が悲しむだろうこの屑共が叫び！)

温家宝の怒鳴り声は、地響きを起こして辺りに少し余震が起こった。菅(ハハ！申し訳ありません温家宝様・・・国会を4か月延長致しま

すのでその間に決着をつけます。()

温家宝(キシシ！日本の総理何て小泉以外は能無しの役立たずじゃ怒！お前にも対して期待しておらんわい空き缶！まあ、日本何て不況で落ちぶれバブルの中国は相手にしていないがな笑)

菅(おっしやる通りでございます！流石でありんすへへ笑。あっしは無能の空き缶・又は長芋の猿でござえますだ〜キキ〜)菅は猿の動作をした。

岸谷(コラ！猿はワシじゃ怒！)

萩原聖人(関白殿下泣！其処は言ったら駄目なところでございまする泣。自重してくだされ泣。)

岸谷(やかましいワイ三成！ワシは自分が一番好きなんじゃ叫！)

神崎昴(温家宝！お前の要求は何なんだ叫！此処で言え怒！)

向井(お前も！下着だらけで顔が分からない状態で深刻な声で怒るな！)

温家宝(キシシ。俺様の要求はさっきから言ってるだろ・・・3回も4回も同じことを聞くな怒！さてとコイツ等のあれを取るかキシシ笑。)

神崎昴(な・何をする・・・)

温家宝(キシシ。少し気を失うが、直ぐに目覚めるぜ笑。)

神崎昴(くそ・・・俺の能力が完璧になれば・・・いや！なんでも無い！僕を斬るのか！離せ！)

温家宝(キシシ。ごちゃごちゃうるさい奴だ・・・怒。お前は殺しはしねえよ。)

菅&向井&葉加瀬(神崎！)

温家宝(まあ・・・此奴の影は弱いだろうな。キシシ。)

温家宝の片手に神崎昴の影がジタバタ抵抗していたが、温家宝は笑いながら本田が持ってきた死体の上に影を乗せた。すると、死体が動き出した。

向井(死体がどうなっているんだ？)

温家宝（キシシ。俺は変な模様の実の能力者、カゲカゲの実の能力を持っていて。俺様がまだ、10歳の時、上海に居た頃、勉強漬けでむしゃくしゃする毎日で、学校帰りの夜に毎晩風俗に立ち寄っていた時に近所の爺がこの実をあげるから止めなさいとくれて食べたのがこの変な模様の実・・・カゲカゲの実の能力なわけだキシシ。）
葉加瀬太郎（ヨホホホホ。あゝマヨネーズ美味しかったな）
温家宝（其処の音楽豚！俺様の話を聞け怒！お前等は常識が無いのか怒！）

菅（かゝんかんかん笑。温家宝様） そんな時は常識が無いの菅！ですよ）

温家宝（しゃべり方を教えるな怒！アホの話に耳を傾けたくないんだ怒！脳が腐る黙れ！）

菅（ハハー！おっしゃる通りでございます。）

温家宝（俺様を怒らすな。更に俺には生まれ持ったの覇気で覇黄色と見聞色、武装色がある。）

向井（中国人は生まれながらにして武装色があると聞いたが・・・お前は霸王色や見聞色もあるの菅？）

温家宝（キシシ・・・怒。あんまり突っ込みたくなかった。そうだ！それでこのよわつちい奴の影を入れてもまた俺が死体の目を見つけるだけで・・・）

死体（僕はパンティとブラが好きだー叫！）その死体は部屋の壁を拳で殴り、ヒビをつけた。

向井（パワーを分け与える事が出来るんだな！ワンピースのげ・ゲツコーモリアよりもやばい汗。）

温家宝（キシシ。あんな奴よりは100倍強いわい！）

菅（え！温家宝様もワンピースが好きなんです菅？誰が好きです菅？俺様はルフィ、エース、白ヒゲ、ナミ、ロビン、チョッパーは譲れませんぞ）

温家宝（キシシ。俺はミホークが好きだな 後はハンコックだぜ まあ、俺様位になるとチャンツィーやリン・チーリンも俺様の献金

で勿論、愛人だがな キシシキシシ笑。）

向井（あの・・話が進まないんだけど。）

温家宝（そうだった！俺様とした事が・・向井眠ってもらおうぞ！）

向井（クソ！）向井も捕まり、温家宝に影を斬り取られた。

葉加瀬太郎（私は只の豚ですよひ〜！）葉加瀬を影を切りとられた。

菅（クソ・・俺様の影も斬られるのか。）菅も斬られたが、直ぐに意識を取り戻した。

菅（かかかか〜ん！何でだ？）

温家宝（だって・・お前みたいなへたれの影を取ったって、大した戦力にならねえから返すよ。）

菅（かかかか〜ん泣。酷いですぞ！）その時、神崎が目を覚ました。神崎昂（僕の影を返せ！）神崎は温家宝に突進してきた。

岸谷（ワシが止めよう。）岸谷は手をかざした。

ローラ（待て待て！私がやるう・・喰らえ！アホホロ〜！）アホと書かれた文字が神崎に向けて飛んできて神崎は倒れた。

神崎（うへへ！アホ〜アホ〜 わ〜い！おいら影を取られてうれしいよ〜ん）

菅（どうなってるんだ？）

ローラ（ホロホロホロホロ〜。私は変な模様の実でアホアホの実を食べた、アホ人間だ笑。このアホホロ〜を喰らうと、どんな人間もアホになってしまう。因みに、私が傘を持ちながら浮いたりできるのはアホだから身が軽いんだ笑。舌を出せばたいいの事は許してくれるよね？）

菅（俺様も国会で舌を出して、謝ったら許してくれる菅？）

温家宝（キシシ・・どうでも良い。コイツ等を外に放り出せ怒！）菅達は放り出された。

岸谷（でも、温家宝さん。アンタ、国に帰らなくても大丈夫なのかい？ワシ達は派遣できておるからどうでも良いがな。）

萩原（関白殿下口をお慎み遊ばしてください！偉い人ですよ泣。）
温家宝（キシシ。俺は国に帰っても友達がいらないんだ いつまでも

いたらあ。(その時出前が来た。)

バイト(毎度あり)。王将です。ご注文のチャーハンとギョーザとラーメン。更にオードブルをお持ちしました。)

温家宝(キシシ！来たか。何時もありがとうなバイトのサブちゃん
それじゃあ、金な)

サブ(ありがとうございます 毎度あり！)

温家宝(気を付けるよ) 温家宝は手を振った。

本田(フォスフォスフォス。丁度、腹が減っていました。腹が減り
過ぎて窒息しそうです。)

のっち(自虐ネタ?)

あーちゃん(しょうもない笑。)

かしゆか(うけな〜い笑。)

温家宝(キシシ。外国に来てても外国の料理なんて食えるか笑。中華

一番！食べようぜ)

一同は食べ始めた。

岸谷(温家宝さん。酒は杏露酒ですか?)

温家宝(キシシ馬鹿を言うな。此れだ！) 温家宝は倉庫に行って戻
ってきた。

温家宝(フランスのボルドー産のワインだ笑。キシシ旨いぞ！)

岸谷(外国の酒じゃん。)

萩原(確かに。笑。)

のっち(矛盾笑。)

あーちゃん(バカ笑。)

かしゆか(地理知らないんじゃない笑。ワガママ。) 温家宝は下を
向き怒り始めた。

温家宝(お前等怒！帰れ！俺様はワインがのみたいのん怒！) 机を
叩いた。

萩原(す・すいません泣！) 続

怪しい集団の影（後書き）

感想を書いてね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2596u/>

YUIが悪と闘ったら 怪しい集団編 16

2011年10月9日02時57分発行